

2016年9月23日

第一生命ベトナムがCSR財団「For A Better Life Fund」を設立

第一生命保険株式会社(社長:渡邊 光一郎)の100%出資子会社である Dai-ichi Life Insurance Company of Vietnam, Limited(以下、「第一生命ベトナム」)は、CSR財団「For A Better Life Fund」を設立し、2016年9月20日にハノイ市にて記念式典を開催しました。

第一生命ベトナムでは、健康、環境、教育、地域コミュニティ支援等の観点からCSR活動を実施しており、これらの支援を、中長期的な観点で実施することで、ベトナム社会への更なる貢献を実現すべく、同財団を設立しました。同財団には当社から100億ベトナムドン(約4,600万円)の寄付金を拠出しています。

2007年に開業した第一生命ベトナムは、ベトナム生命保険市場の著しい発展を上回るスピードで成長を遂げており、市場シェア(年間保険料等収入ベース)は開業当初の4.4%(2007年)から9.3%(2015年)にまで拡大しています。

同社は、生命保険事業の展開とともに社会貢献活動にも積極的に取り組んできました。同社は、経済的理由から手術を受けることのできないベトナムの白内障患者に手術を無償提供する活動を2008年度より当社と共同で行っており、これまで4,000名以上の白内障患者に対し手術支援を実施しました。この他、教育支援や災害地域支援活動、農村部における生活インフラの構築支援等も継続的に実施しています。これらの取組みが評価され、同社は、2013年に、シンガポールに本拠を置く保険専門誌 Asia Insurance Review 社が主催するアジア保険業界最大のコンテストである「Asia Insurance Industry Awards」において、ベトナムの保険会社で初めて「CSR大賞」を受賞し、その後2015年にも再度、受賞しています。さらに、2014年には、ベトナム政府よりビジネス・社会貢献などの分野で顕著な取組みを実施した法人として「ベトナム首相賞」を受賞しており、同社の社会貢献活動は、アジア保険業界の中でも高い評価を受けています。

今回、財団を設立することにより、基金として長期的視点での社会貢献活動の計画立案を可能とすると同時に、社会貢献活動のノウハウを有する専門人材を採用することにより、同国における社会貢献活動を一層強化していきます。

第一生命グループは、2020年に目指す姿として中長期ビジョン「安心の最高峰を、地域へ、世界へ」を掲げています。当社グループは、今後も国内外において地域とともに発展し、世界中の皆さまから選ばれる保険グループを目指していきます。

(CSR 財団の概要)

名称	For A Better Life Fund
事業目的	健康、環境、教育、地域コミュニティー支援を軸とした、ベトナム国民の生活向上に資する社会貢献活動の実施・推進
基金	200億ベトナムドン(約 9,200万円(2016年9月20日時点))
本部	ホーチミン市
代表者	チャン・ディン・クアン(第一生命ベトナム社長)

以上